

令和7年度

愛媛大学社会共創学部

一般選抜試験（前期日程）

小論文

令和7年2月25日

（9：00～10：20）

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、4ページあります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 解答は、すべて解答用紙の指定のところに記入しなさい。
- 4 問題冊子の余白は下書きに使用してかまいません。

- 1 次の文章を読み、問 1 から問 4 のすべてに答えなさい。

【文章】

著作権の関係上公表しません

著作権の関係上公表しません

著作権の関係上公表しません

出典：堂目卓生・山崎吾郎（編）『やっかいな問題はみんなで解く』世界思想社（2022年）pp.9-15、45を一部
改変

問1 下線部(1)について、日本を「課題先進国」といってよいのはなぜか。著者の見解を120文字以内で要約しなさい。

問2 下線部(2)について、「助ける人」と「助けを必要とする人」とが互いに助け合う共助の関係として、あなたが知っている事例を1つ取り上げて、その内容を150文字以内で述べなさい。

問3 下線部(3)について、以下のA)からC)に答えなさい。

A) あなたが考える「やっかいな問題」の具体的な事例を1つ取り上げなさい。

B) A)の事例はコラム1の10個の特徴のうち、どの特徴を有しているか。1から10の中から最も適当だと思うものを1つ選び、その数字を答えなさい。

C) A)の事例がB)で選んだ特徴を有している理由を150文字以内で述べなさい。

問4 下線部(4)について、問3で取り上げた「やっかいな問題」に対する共創による解決の仕方を、800文字以内で提案しなさい。